

令和 2 年度 第 13 回県高等学校弓道遠的大会 要項

- 1 主 催 群馬県高等学校体育連盟弓道専門部
- 2 開 催 日 令和 2 年 8 月 29 日（土）男女団体 1 回戦 2 回戦
- 3 日 程 受付（選手 1 名 + 顧問）- 指定された時刻 ・ 監督会議- 実施しない ・ 開会式- 実施しない
＊自校行射中は看的小屋に顧問は待機し、的前審判と自校の追い越し発射や的中の確認を行う。
- 4 会 場 A L S O K ぐんま武道館弓道場（遠・近）前橋市関根町 800 番地 電話 027-234-1200
- 5 競技種目 遠的競技 射距離 60m 得点制 直径 100cm 得点的
- 6 競技種別 男子の部・女子の部
- 7 競技種類 団体戦…男女とも各校 1 チーム以内 - 監督 1 名、選手 4 名（正選手 3 名・補欠 1 名）以内とする。
＊ゼッケン 1 ~ 3 を正選手・ゼッケン 4 を補欠とする。
個人戦…実施しない
- 8 競技規則 全国高等学校体育連盟弓道競技規則・全国高等学校弓道大会競技運営細則による。
- 9 新型コロナウイルス対策 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」に沿った対策を講じるとともに、細部については、各競技団体作成のガイドラインや群馬県作成の「新型コロナウイルス感染症に係る県主催イベント等開催ガイドライン」に準じた万全の対策を講じること。
- 10 競技方法 3 人立 2 射場 立射（男子：第 1 射場 女子：第 2 射場）
＊矢の種類は問わない- 近的矢・遠的矢どちらでもよい。高体連弓道専門部所有遠的矢の貸し出しありしない。
団体戦 1・2 回戦… 1 チーム 24 射（各自 8 射）を行い合計得点で順位を決める。
→得点となった総的中数の多い方を上位とする。
→同的中数の場合は、高い得点からの中数を順次比較し、多い方を上位とする。
→以上の条件が全く同じ場合は同順位とする。
＊選手の交代は 2 回認める。所定の用紙に記入し、監督が本部に届け出ること。
＊団体選手が新型コロナウイルスに感染または濃厚接触者と特定された場合、もしくは 37.0 度以上の発熱がある場合のみ群馬県高体連弓道専門部に登録している選手との変更を認める。選手交代と同様に監督が本部に届け出る。
＊計時は行わないが、間延びしすぎないよう弦音打起しに努める。著しく遅い場合は本部より、顧問を通して注意する。
個人戦 実施しない
- 11 競技順序 24 名程度でグループを作成しグループごとに①～④の順序で競技を進める。
→同一校は同じグループにするため、立順抽選結果のとおりにならないことがある。
①競技開始約 30 分前に弓道場入り口で検温し、「健康状態申告書」を提出後、選手と監督のみ会場に入場
②1 回戦 4 射 → 引き終えたら自分の矢の矢取りをする
③2 回戦 4 射 → 引き終えたら自分の矢の矢取りをする
＊2 回戦が終了し矢取りが終わり次第、片付けをして会場から退場する。（応援は禁止）
＊閉会式は実施しない。（賞状等は後日郵送する）
- 12 引率監督 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。（公立学校にあっては教員とする。）
監督は校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に加入する。
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。
→「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、事前に県高体連会長に届け出る。
監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
- 13 参加資格 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
大会申込までに群馬県高体連弓道専門部に登録した生徒であること。
参加選手は、日常的に健康状態を確認し、当日は「健康状態申告書」を提出すること。
＊新型コロナウイルスに感染または濃厚接触者と特定された場合は出場を認めない。
- 14 大会中止条件 群馬県高等学校体育連盟作成の「新型コロナウイルス感染症に係る群馬県高体連主催事業大会等実施ガイドライン」の「2. 県高体連主催大会再開に当たっての基本的考え方」に示されている開催条件が整わない場合。
県内の感染状況に鑑みて、安全が確保できないと判断した場合。
その他、群馬県教育委員会又は群馬県高等学校体育連盟より大会の中止指示等があった場合。
- 15 表 彰 男女ともに
団体 1 位 賞状・楯・黒岩杯（持ち回り）
団体 2 ~ 3 位 賞状・楯
団体 4 ~ 6 位 賞状（5 ~ 6 位は専門部の賞状）
＊昨年度団体優勝校「男・伊工」「女・利根実」は黒岩杯の返還をする。
＊大会結果は後日各校顧間に電子メールで送信する。
- 16 代 表 権 第 22 回紫灘旗全国高校遠的弓道大会が中止になったため代表権は与えられない。
- 17 参 加 料 男女ともに 1 校 2,000 円（当日受付けに払込むこと）
- 18 申込方法 ①申込ファイルに入力の上、8 月 20 日（木）16:00（期限厳守）必着で下記宛メールする。
申込先 高体連弓道専門部 MAIL gunkyumi@yahoo.co.jp
②申込ファイルから出力した申込書に校長印を押印し 8 月 24 日必着で伊勢崎高校金山大弓宛に送付する。
- 19 プロ編成 8 月 25 日（火）13:30 より渋川青翠高校にて実施する。

- 20 注意事項 ①プログラムに記載された番号のゼッケンを右腰に付けること。
②引率責任者不在の場合は選手の参加は認めない。
③顧問の昼食については、専門部で注文は受け付けないので、必要な場合は各自で準備する。
④弓具には記名しておくことが望ましい。（忘れ物があった時は忘れ物コーナーに置いておく）
⑤蝶の紐は小さく結ぶ。妻手の留め具や紐幅が広い押手蝶、小指付根押手蝶、ゴム底足袋の使用は禁止する。
⑥追い越し発射は追い越した矢を無効とする。
⑦進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける。
⑧替矢・替弦は選手が持って入場し、介添えはつけない。（弦切れの場合は進行が弓を張る）
⑨服装などについては顧問総会の取り決めに従うものとする。
⑩更衣室前通路での応援や選手への指導は禁止する。
⑪貴重品の管理は各自で行うこと。
⑫会場での飲食等で出たゴミは必ず持ち帰ること。
⑬選手・監督引率（各校2名以内）以外の会場への入場は禁止する。

（保護者や本大会登録選手以外の部員も入場できない）

- ⑭応援は禁止する。

◎大会申込書の提出で、学校名・学年・氏名の個人情報の取り扱いについて、承諾を得たものとする。

大会プログラム・事務連絡文書の記載、大会プログラム・結果のWebページへの掲載に使用する。

※Web公開する大会プログラムにはパスワードを設定し関係者以外は見られないようにする。

※得点的　・黄…10点　・赤…9点　・青…7点　・黒…5点　・白…3点

